



地方公共団体職員の皆様へ



ZEB説明会 「実現編」

2024年11月12日(火)

13:30~15:30

オンライン開催

環境省では、ZEB改修実現に向けて課題を抱えている**地方公共団体**の職員の方向けに、2050年のカーボンニュートラル実現におけるZEBの役割と普及施策の解説や、**既存建築物のZEB改修における行政プロセス等**に焦点を当てたZEB説明会を実施します。

市職員によるZEB改修プロジェクトの舞台裏や、**有識者による公共施設ZEB化の価値**についての解説等をとおして、**ZEB実現への課題解決に向けたプロセス等をご紹介します。**

コンテンツ（予定）

第1章

基調講演 <環境省>

- ・2050年に向けたカーボンニュートラル政策におけるZEBの役割と普及施策の解説（新築、既存建築物のZEB化に向けた施策や情報）

第2章

ZEB普及状況や補助事業活用状況 <事務局>

- ・ZEBの定義～我が国のZEB普及状況（統計資料とBELS実績）
- ・公共建築物のZEB化検討ステップに応じた課題と解決策

第3章

公共ZEB改修事例解説 <袖ヶ浦市>

- ・袖ヶ浦市庁舎整備事業における**ZEB改修**について
- ・市庁舎のZEB改修プロジェクトを通して知り得たZEBのメリット、課題解決策、「居ながら改修」のテクニックなどについて解説

第4章

有識者による解説 <早稲田大学 創造理工学部 建築学科 教授 田辺 新一 先生>

- ・カーボンニュートラル社会の実現に向けた**建築の役割とZEB化の価値**
- ・公共施設ZEB化の**価値**について

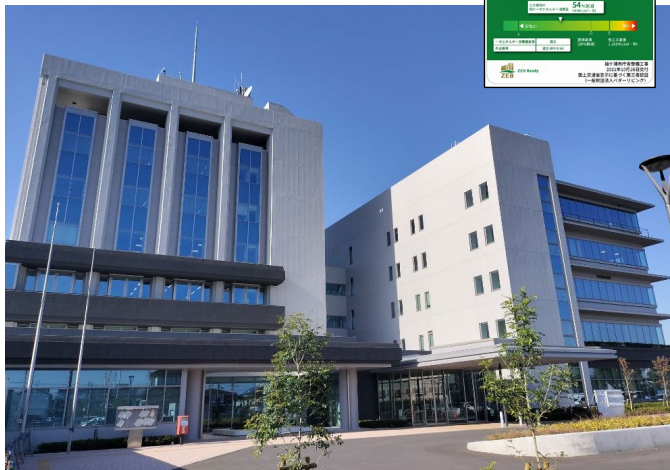


第3章 市職員による公共ZEB改修解説

袖ヶ浦市庁舎整備事業

激甚化する自然災害などから市民の生命・財産を守るための防災拠点とするため、北庁舎及び南庁舎の新築、中庁舎の耐震補強及び大規模改修を実施。ZEBプランナーからのプロポーザル提案からスタートしたZEBプロジェクトについて、ZEB化のベネフィットや、行政サービスを継続しながら工事を行う「居ながら改修」の舞台裏などについて、担当職員の方に語っていただきます。

建物名称：袖ヶ浦市庁舎
(増築＋既存庁舎耐震補強及び大規模改修)
ZEBランク：ZEB Ready
所在地：千葉県袖ヶ浦市坂戸市場 1 番地 1
階数：地上 7 階／地下 1 階／塔屋 2 階
延床面積：12,858.01㎡
(既築6,469.28㎡／新築6,388.73㎡)
工期：2019年12月～2025年 1 月 (実施設計期間を含む)



第4章 ゲスト講師

早稲田大学 創造理工学部 建築学科 教授
スマート社会技術融合研究機構 (ACROSS) 機構長
田辺 新一 先生



建築環境学が専門。快適性・健康性とエネルギーの関係に興味を持つ。福岡県生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。同大学大学院修了、工学博士。デンマーク工科大学研究員。カリフォルニア大学バークレー校訪問研究員。お茶の水女子大学助教授。早稲田大学理工学部建築学科助教授を経て2001年から同大学教授。第57代日本建築学会会長(2021～2023年)。経済産業省資源エネルギー庁基本政策分科会委員、同省エネルギー小委員会委員長など

開催方法

本セミナーはオンライン (ZOOM) で開催します。

お申込み

参加申込期間：2024年10月24日 (木) ～11月12日 (火)

説明会参加希望の方は下記URL (または右記QRコード) の申込フォームからお申込みください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_panjdFjaTjCU5BZh35Li5A



注意事項

- 定員 (500名) に達し次第、申込受付を終了します。お早めにお申し込みください。
- 参加費は無料ですが、通信費等は自己負担になります。
- セミナー中の画面の録画、キャプチャ、SNSなどでの二次利用はご遠慮ください。
- セミナーの内容は変更となる場合がございます。ご了承ください。
- お申込み時にご入力いただいた個人情報、説明会参加URLのご案内や資料公開時のご案内のみに利用し、目的外利用はいたしません。

主催：環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室／住宅・建築物脱炭素化事業推進室

お問い合わせ先：株式会社ベーシックユニット 担当：佐々木・坂本

(業務受託者)

連絡先：zeb-seminar★basic-unit.co.jp (平日9:30-12:00、13:00-18:00)

(迷惑メール対策のため@を★にしています。ご連絡の際は★を@にしてください)